

料金受取人払郵便
児島郵便局承認

2310

差出有効期間
2023年12月31日まで

〒711-8799

岡山県倉敷市児島駅前2丁目45

児島郵便局 私書箱48番 行



痕跡をおくる

返信ハガキの白紙面に、♥を20個描いてポストに投函してください。そのハガキを版にしてシルクスクリーンで刷り、あなたと同じようにハガキを投函した誰かに届けます。また、同じように誰かの描いたハートのハガキをあなたに届けます。(♥は油性ペンなどで、濃く・はっきりと描いてください)

※個人情報の取り扱いについて:

こちらで得た個人情報は他の目的には利用しません。他の方に送る際に描いた方のお名前、住所などの個人情報は一切記載、共有されません。※描いたハートの取り扱い:送られたハートの著作権は「測鉛をおろす」に帰属します。



YAMADA Mami

返信ハガキは、ギリトリ線で切りはなして投函してください

POSTCARD

「測鉛をおろす」2023

08/01 TUE — 08/31 THU

泊地に寄る

二人展

私たちは、版画は版の痕跡を浮かび上がらせる仕事であると考えています。痕跡の多くは意図的に残されるものではなく、人やものとの間に自然と生まれます。また、痕跡の一つとして「物や財を動かすこと」でできる「贈り物」があると考えています。「贈り物」はそれを選び贈る理由はもちろん、当初の理由が薄れ第三者の手に渡り、また別の人や場所へ移動していく過程も痕跡として内包しています。本展タイトルの「泊地」は、船が安全に停泊できる水面、停泊地を指し、本展は人と古材が集まり、次の場所へ移っていく場所でもある喫茶古良慕で展開されます。誰かの手から手へと移っていく人とのものの休息地として、彼らの痕跡を穏やかに想起させる場をつくります。



中桐 聰美 NAKAGIRI Satomi

制作場所=岡山 版種=シルクスクリーン
気になる痕跡=水溜り



山田 真実 YAMADA Mami

制作場所=滋賀 版種=木版画
気になる痕跡=木の年輪

「測鉛をおろす」について

2022年に結成した中桐聰美と山田真実によるグループ。版画を通じ境界線について再考している。2022年「測鉛をおろす」京都市立芸術ギャラリー@KCUAで展示。

返信★

オモテ



キ
リ
ト
リ
線

「測鉛をおろす」2023 泊地に寄る 中桐聰美 / 山田真実 二人展

会期

2023/08/01 TUE—08/31 THU

会場情報



営業時間 11:30—17:00

定休日 水・木曜日

〒520-1501 滋賀県 高島市 新旭町 旭 460
[駐車場 10台ほど]



★

ウラ